

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成29年03月23日

計画の名称	歴史・文化を活かした都市公園の整備												
計画の期間	平成29年度 ~ 平成33年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	檀原市												
計画の目標	5世紀後半から6世紀前半にかけて造られた約600基の古墳からなる県下最大の新沢千塚古墳群と推古天皇・竹田皇子の墓との説がある植山古墳の両古墳は、ともに国指定史跡となっている。これら文化財の特色を活かし古墳の持つ学術・文化的価値への理解を深めるとともに、健康増進、交流促進、観光振興に寄与する公園整備を行う。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	895	A	895	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H33末)
1	10人あたりの都市公園等面積を85㎡/人(H29当初)から93㎡/人(H33末)に向上させる。 10人あたりの都市公園等面積 都市公園等の供用面積(㎡)÷檀原市の人口(人)×10	85㎡/人	92㎡/人	93㎡/人
2	新沢千塚古墳群公園と植山古墳公園の来園者数をH29当初から20%増加させる。 新沢千塚古墳群公園と植山古墳公園の来園者数の増加率	0%	10%	20%
3	歴史・文化に関連した主要施設の来館者数を122,373人(H29当初)から155,000人(H33末)に向上させる。 歴史・文化に関連した主要施設の来館者数	122000人	137000人	155000人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	H32	H33			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	檀原市	直接	檀原市	-	-	植山古墳公園整備事業(A-2)	公園整備(1.7ha)	檀原市						140	-	
	A12-002	公園	一般	檀原市	直接	檀原市	-	-	都市公園事業(新沢千塚古墳群公園)(A-1)	公園整備・用地購入(25.7ha)	檀原市						755	-	
											小計						895		
											合計							895	